

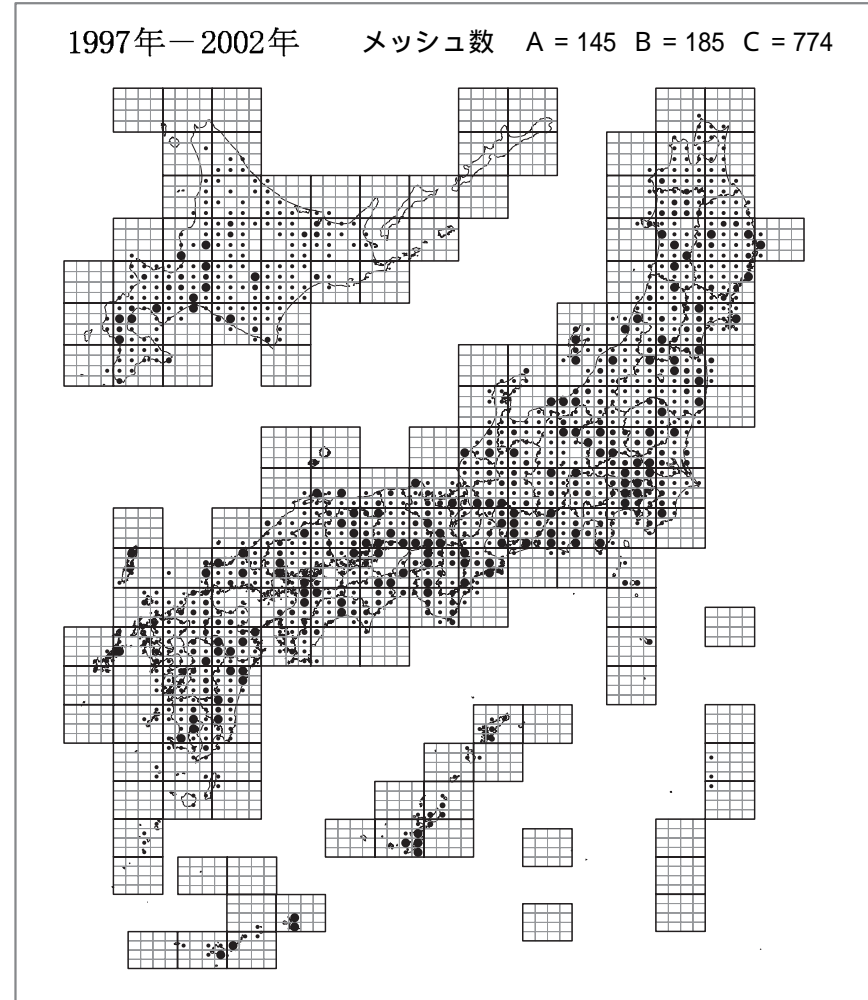
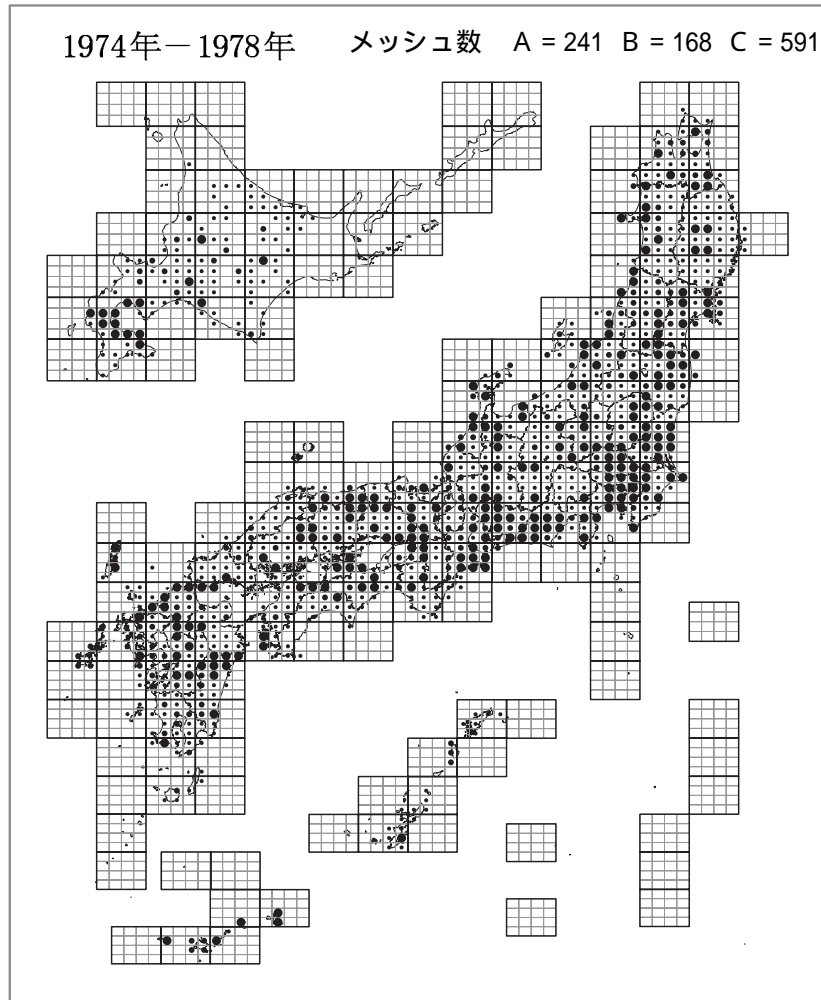
# ヒヨドリ

(分類) スズメ目ヒヨドリ科 *Hypsipetes amaurotis*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 全国で繁殖。東北北部以北では一部越冬地に渡る個体がいる。サハリン、朝鮮半島、台湾などのみに分布。

(生態) 市街地を含めた低地から山地の明るい林にすみ、樹上で営巣する。3～5卵を雌が13日前後抱卵し、約10日で巣立つ。昆虫や小動物から果実、花密など植物質まで食性は広い。



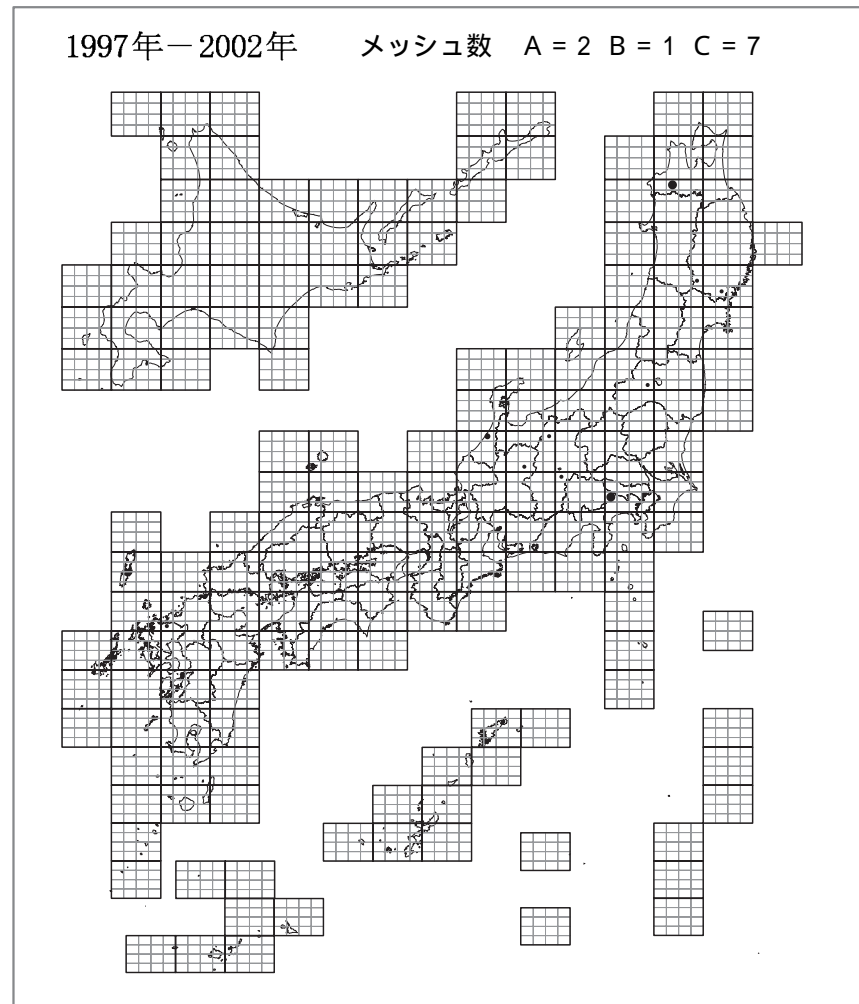
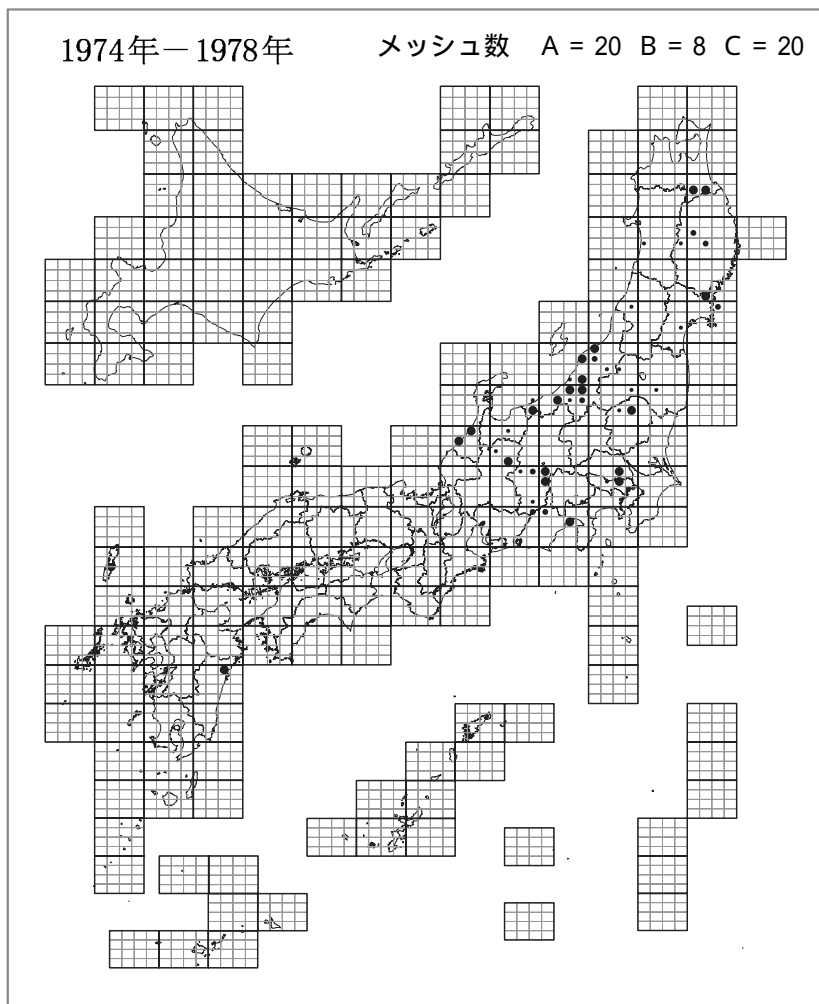
# チゴモズ

(分類) スズメ目モズ科 *Lanius tigrinus*

(環境省RDB種) 絶滅危惧 類

(分布) 本州中・北部で夏鳥。極東アジア南部で繁殖し、東南アジアで越冬。

(生態) 5月頃渡来し、平地から低山の農耕地や果樹園を含む疎林の林縁で営巣する。4～5卵を雌が13日前後抱卵し、約20日間で巣立つ。昆虫やクモ類などを食べる。



# モズ

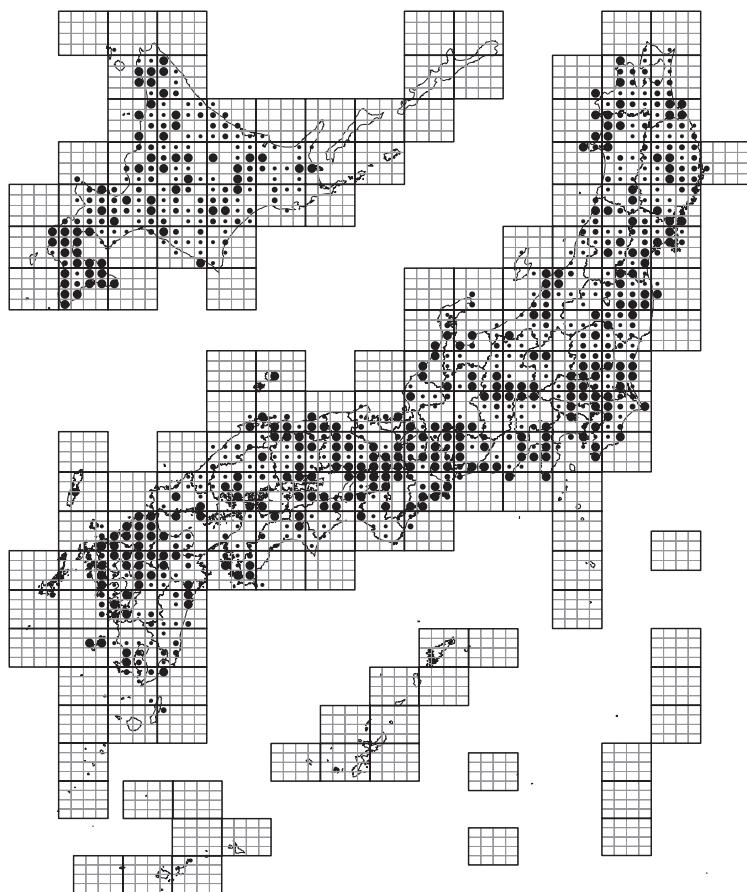
(分類) スズメ目モズ科 *Lanius bucephalus*

(環境省 RDB 種) -

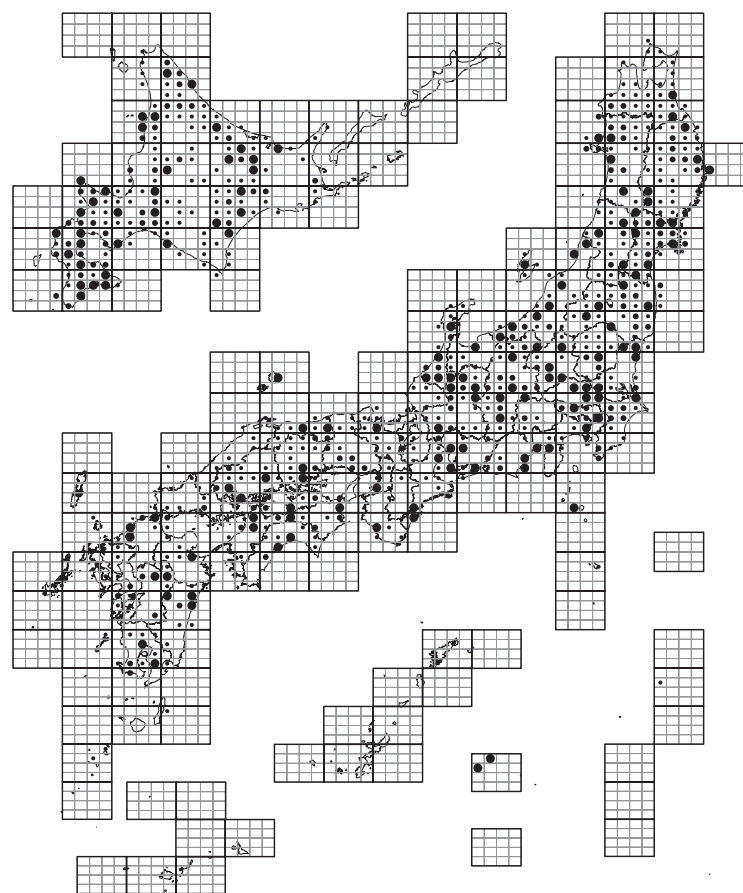
(分布) 北海道を除く全国で留鳥。北海道や積雪地では夏鳥。トカラ列島と大東諸島を除く南西諸島では冬鳥。サハリン南部からアジア南東部に分布。

(生態) 農耕地や公園を含む疎林や木のある草地にすみ、2月下旬～8月の間に繁殖する。4～6卵を雌が15日前後抱卵し、ふ化後15日前後で巣立つ。おもに昆虫類および小動物を捕食する。

1974年－1978年    メッシュ数    A = 311    B = 188    C = 339



1997年－2002年    メッシュ数    A = 146    B = 135    C = 387



# アカモズ

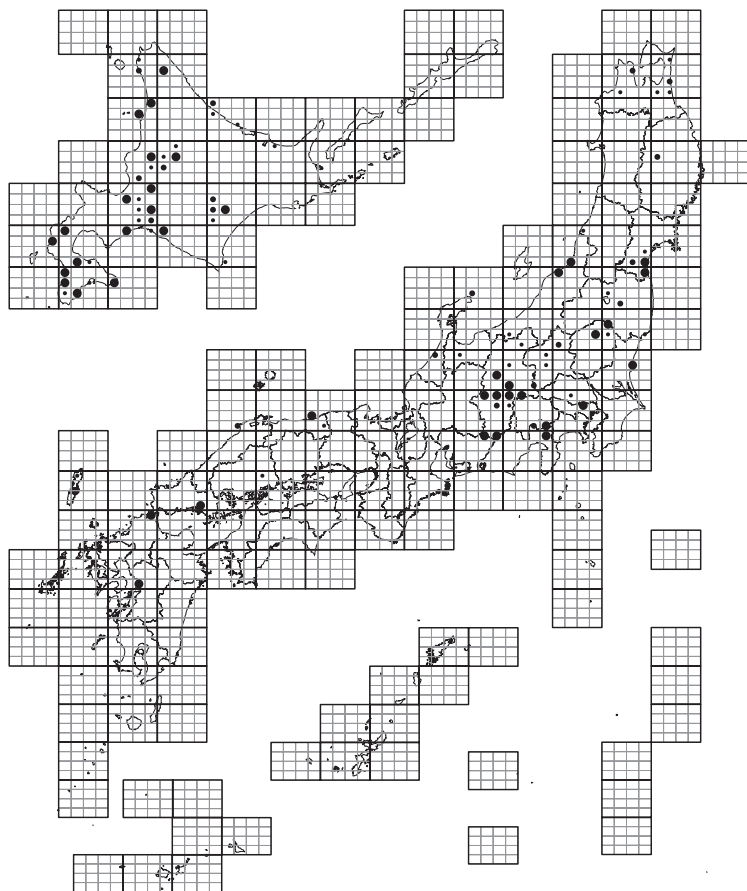
(分類) スズメ目モズ科 *Lanius cristatus*

(環境省RDB種) 準絶滅危惧

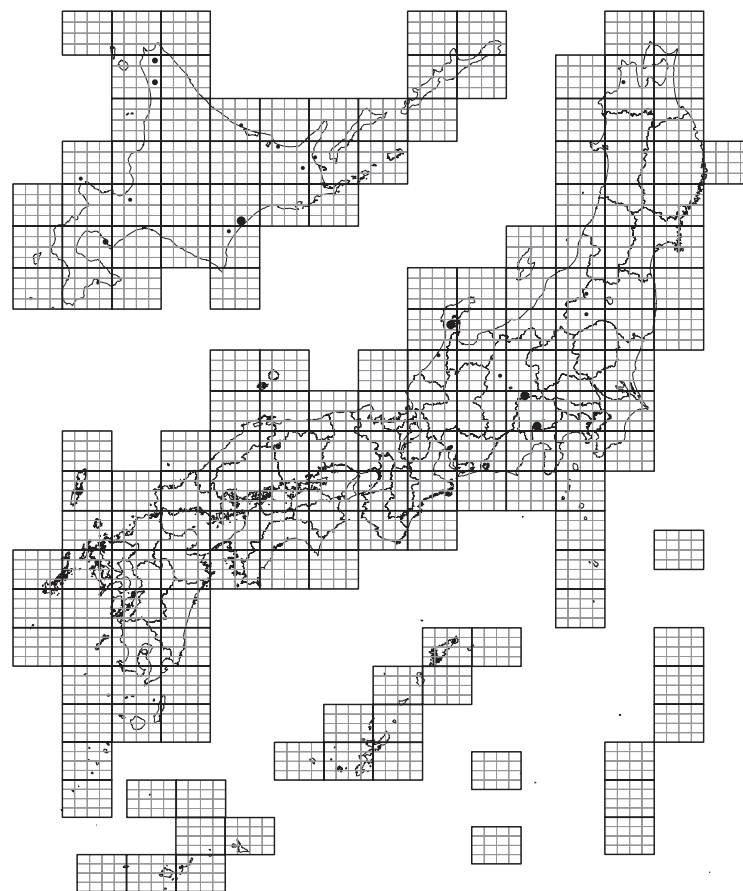
(分布) 九州以北で夏鳥。南西諸島の一部で冬鳥。ユーラシア東部の中緯度以北で繁殖し、インドなど南部で越冬。

(生態) 5月頃冷涼地の疎林に渡来し、樹上に営巣する。4～6卵を雌が14日前後抱卵し、約2週間で巣立つ。昆虫やカエル、小鳥類などの動物質を食べる。

1974年－1978年    メッシュ数   A = 40   B = 20   C = 39



1997年－2002年    メッシュ数   A = 4   B = 4   C = 13



# オオモズ

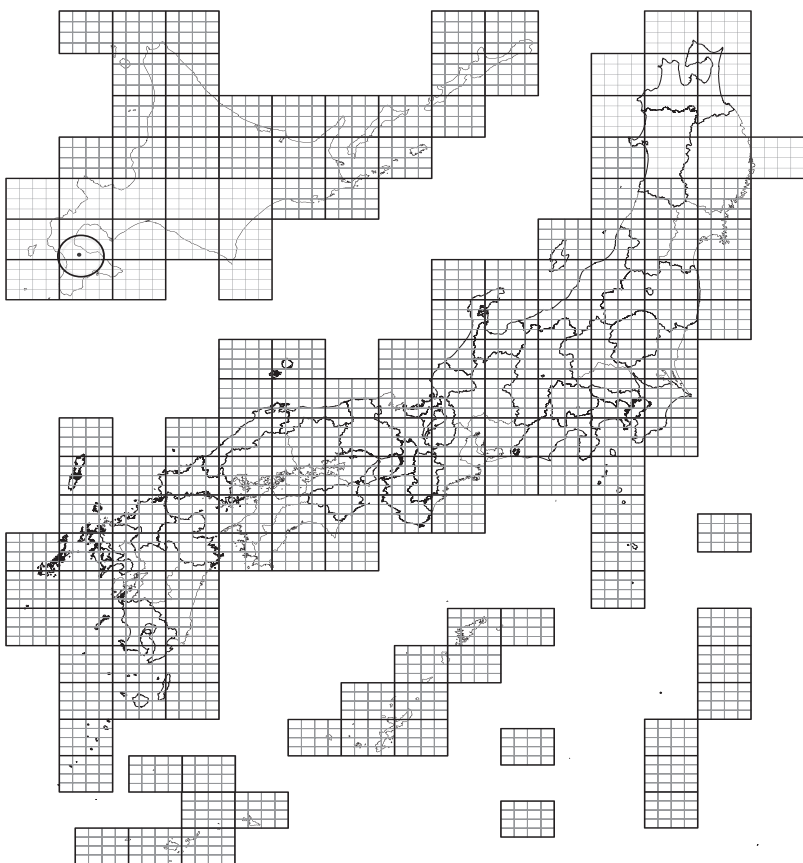
(分類) スズメ目モズ科 *Lanius excubitor*

(環境省RDB種) -

(分布) 九州以北で少ない旅鳥または冬鳥。ユーラシア、アフリカ、北米にかけて広範囲に分布。

(生態) 平地から亜高山帯までの林縁部や疎林、低木林、草原などに生息する。4～5月に、藪や樹枝上に営巣する。4～8卵を15日前後抱卵し、19～20日で巣立つ。昆虫やカエル、ネズミ、小鳥類などを捕食する。

1974年－1978年      メッシュ数   A = 0   B = 0   C = 1



1997年－2002年      メッシュ数   A = 0   B = 0   C = 0

